



令和 8 年 5 月号

福) いずみ苗場の会
俣野保育園

園目標：「いきいきと遊ぶ子ども」「自分で考えられる子ども」「仲間と育ちあう子ども」

今年度もあっという間にひと月過ぎました。新入園の子どもたちは慣らし保育が終わり、本格的に保育園での生活がスタートしました。まだまだ保護者の皆さんとの離れ際に涙する姿もありますが、日中は抱っこから下り、遊びだし、食事を少しずつ保育園での生活に慣れていきます。入園したての今だけの姿と思って記憶していただければ幸いです。保護者の皆さんは社会復帰と子育てでお疲れのことと思います。皆さんの健康が子どもたちの心のエネルギーになりますので、休日は親子で体のケアをお願いします。進級の子どもたちは一つクラスが上になる事で「お兄さん」「お姉さん」と気持ちが盛り上がり、昨日までできなかったことも”全部できる”と言わんばかりの勢いです。こどもたちは気持ちが乗るとそれぞれが持っている力を発揮します。一回できたからもうできると決めつけず、できる時できない時を繰り返しながら身につけていくと考えサポートしていただければ幸いです。

これからの毎日も体調を整えながら、うきうき、わくわくな一日を重ねていきたいと思ひます。

5月から懇談会が始まります。懇談会当日は当該保護者さんだけでなく、それ以外の皆さんも駐車場の利用などご理解、ご協力をお願いします。

園長 藤田 淳志



月	火	水	木	金	土
				1	2
4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 懇談会：太陽	8	9
11	12	13 懇談会：月	14 懇談会：虹	15	17
18	19 懇談会：海	20 ぼかぼか	21 懇談会：山	22 避難訓練	23
25	26	27	28 尿検査①	29 誕生日会	30

ほしくみ 新しい環境に少しずつ慣れ、保育者に「お腹すいた」「眠いよ」と泣いて伝える子どもたち。一人ひとりの生活リズムに合わせて欲求を満たすことで、ご機嫌になり保育者と目と目を合わせると微笑み、声を出しています。先日、鯉のぼり製作で初めて足形スタンプをやりました。ビックリしてしまうかな？と思いましたが、泣かずに初めての感触を体験することが出来ました。完成した鯉のぼりをお部屋に飾ると、風で揺れる鯉のぼりをじっと見つめていました。天気の良い日に、芝生広場までバギーに乗って散歩に行ってきました。今月は少しずつ園庭や近場にお散歩に出掛けていきたいと思っています。



つきぐみ

新しい環境にも慣れ、泣いていた子も飛行機音が聞こえると、泣き止んで指差しや発声、喃語が飛び出てきています。テラスに桜の花びらが飛んできて見つけると保育者に教えてくれたり、散歩で見つけたお花や虫を見つけツツンしてみようとしたりと子ども達と一緒に春を感じている今日この頃！

視野が広がってきて、お友だちの名前が言葉の中から出てきています。お家の中からいないいないばあ！をしったり、小さいスコップをアイスに見立ててお友だちにどうぞしたり、子ども達の中でもやりとりする姿が増えてきています！「お友だちや先生と一緒に遊ぶって楽しいなあ」と思えるように、関わっていきたいと思います。



にしぐみ

入園、進級から1ヶ月が経ち、子ども達は少しずつ新しい環境に慣れてきました。天気の良い日は散歩に出かけ、芝生広場で“よーいドン！”とかけっこを楽しんだり、「かくれんぼしよう！」と声をかけてくれ、大きな木にみんなで隠れる子ども達。保育者が「見つけた！」と見つけると、わぁ〜と出てくる姿はとても可愛いです。また、虹組になってからみはらしの丘も行きました。蝶々を見つけたり、坂道を下って楽しみました。たくさん身体を使って、昼食はみんなもりもり食べています。気温が上がり、暑さを感じる日が多くなってきました。水分補給を細めに行い、5月も散歩を楽しみたいと思います。



うみぐみ

4月は新しいことだらけの1か月でしたが、少しずつ慣れてきて、“お兄さんお姉さんになったから”と何でも積極的に楽しんでいる姿が見られます。朝の会では”またのっこ”を歌い、帰りの支度やご挨拶も覚えて楽しそうに「明日も元気ががんばるぞー！おー！」と掛け声を言っています。園庭にたくさん出ている、海組さんになってできることが増えたこともあり、鉄棒を繰り返したりやってみたり、少しずつスケーターをしてみたりして、楽しんでいます。裏の畑も大好きな子が多く、「畑行きたい！」と教えてくれて、お花や虫をたくさん集めて見せてくれています。暖かくなり、散歩や泥遊びが増えてくると思うので、おもいきり楽しんで過ごしていきたいと思います。



やまぐみ

少しずつ新しい環境に慣れ、「今日も水使って遊びたい！」と保育者に伝えたり、気の合う子と集まってごっこ遊びや追いかっこをしたりして遊びを楽しむ姿が見られるようになってきました。沢山遊び、入室すると、「暑いから半袖になる～」と保育者に知らせたり、「先生、洋服汚れている？」と確認したりする姿がありました。気温差があり、なかなか衣服の調整が難しい時期ですが、保育者と一緒に相談したり、汚れているか確認したりしながら調整を行っています。時々、前後ろ反対になって着てしまうことや1日に何回も着替えをすることがありますが、“自分で気づいてやってみる”という経験を積み重ねていけたらと思っていますので、今後も洋服の補充をよろしくお願いします。



たいようぐみ

楽しみにしていた年長クラス。新しい環境にも慣れてきて、子どもたち同士の関わりが多く見られるようになってきました。天気の良い日には散歩に出掛け、鬼ごっこをしたり、氷鬼をしたり、サッカーをしたりと身体を沢山動かしました。7日には“たいようかいぎ”を行い、子どもたちが意見を出し合う機会を設けました。共感したり、ぶつかり合ったり様々な姿が見られる中で、“やりたいこと”“行きたいところ”を出し合いました。子どもたちが出した意見を日々の保育に取り入れながら、色々なことに取り組んでいけるようにしていきたいと思います。



そらぐみ 新しいお友達も少しづつ増えてきて、例年に比べると賑やかな雰囲気のでそらぐみ。まだ慣れていない子も、楽しそうに遊ぶ他の子達を見ているうち、自然と遊べるようになってきたり、食事を楽しむ姿が見られるようになってきました。お天気の良い日は芝生広場へ行き、思い切り体を動かします。広々とした緑溢れる空間は、心も体も伸び伸びするようです。芝生を駆けているだけで、子ども達の笑い声が聞こえてきて、保育者も一緒になって笑いリフレッシュしています。5月、梅雨入り前の気持ちの良い季節を子ども達と一緒に満喫していきたいと思います！



- 🌸 各クラス懇談会は、**16時～17時**を予定しています。
- 🌸 5月28日(木)尿検査回収日となります。
- 🌸 6月11日(木)前期内科健診

えほんだより

毎月俣野保育園職員のおすすめする絵本やクラスで人気の絵本を紹介するコーナーです ✨
ぜひ子ども達と一緒におすすめの本を手に取り、「絵本を一緒に楽しむ」ことをコミュニケーションの一環として大切にして頂くお手伝いが出来ればと思っています ✨

今月は月虹組さんで大人気な絵本を紹介します。

「おーいかばくん」 詞:中川いつこ 絵:あべ弘士

♪おーい おーいかばくん♪と乳児さんでも分かりやすいフレーズと音楽で読みやすい一冊。色合いが少し濃い色なので、一見怖がる子もいますが、何回も見ていく内に子ども達の中から「おーいかばくん見たい！」という声が出てくるほど大人気な絵本です！是非見つけたら読んでみてください！



給食だより

クッキング 交流会



6月13日(土)

に予定しています。
詳細は追ってお伝えいたします。

新年度が始まって1か月が経ちました。子どもたちは少しずつ環境の変化に慣れてきたのでしょうか、徐々に喫食量が増えている印象です。今年は暑くなり始めるのが例年よりさらに早く感じますが、この時期からしっかりからだを動かし、しっかりと汗をかいて、暑い夏を乗り越えられる体づくりをしていきたいですね。

水分補給も今のうちから習慣づけられるとよいですね。園で行っている水分補給のポイント、ご家庭での参考にしてみてください。

①一度に大量に飲まない

園では生活の節目などでこまめに水分補給しています。
1回20～30mlが目安です。



②飲み物は冷やしすぎない



③飲むものは、水か麦茶で

ジュースや牛乳は、消化に時間がかかるため水分補給に適しません。また、緑茶や紅茶などに含まれるカフェインには利尿作用があるので、水分補給には不向きです。

ちょうり
けいじばん
できました！



事務所側の玄関から入り、給食室のドアの横に『ちょうりけいじばん』ができました！クラスの畑作りやクッキングの様子、保護者さんとのクッキング交流会や、日々の子どもの食にまつわる体験の様子などを掲示していきます。ぜひ見に来てくださいね♪

新年度がスタートして、あっという間に1か月がたちました。子ども達は新しい環境にだいぶ慣れてきましたが、少し疲れが出てくる頃かもしれません。体調管理に注意していきましょう。

生活リズムは **早起き** でリセット！

旅行などに行くと、いつもと生活リズムがかわり、楽しくてなかなか寝ない、朝はついつい寝坊……など、睡眠のリズムが乱れがち。そんなときは、早起きでリズムを整えましょう。

早起きのコツは、「起きたら日の光を浴びること」。体内時計は、24時間より少し長いため、夜更かしになりがち。朝、日光を浴びて体を目覚めさせると、体内時計をリセットできます。早起きをすると、夜は自然と眠くなります。眠くはないのに無理に早く寝させるより、早起きをして朝ごはんを食べ、日中しっかり遊ぶほうが、子どもも大人もストレスがかかりません。



朝、起こすときにはカーテンを開けて外の光を入れましょう。直射日光でなくてもOKです。

朝ごはんは必ず食べましょう。体を目覚めさせますし、体を動かすエネルギー源としてだけでなく、成長を支えるためにも欠かせません。



子どものけが！

体を動かしやすい服装で防ぎましょう

小さな子どもは、次のようなけがをしやすい特性があります。

- ・頭が重く、体のバランスが悪い
- ・夢中になると周囲に注意が及ばなくなる
- ・危険なことを予測できない

一方で、子どもの運動神経の発達は12歳ごろ

までに完了するとも言われており、小さなころから体を動かすことは、その後の成長に欠かせません。園でも、外遊びなどで**体を動かす機会**をたくさん作っていきたいと思います。体を動かしやすい服装で登園する、サイズの合った靴（足の大きさより5mm～1cm 余裕がある）をはかせるなどのご協力をお願いします。

服が
大きすぎま
せんか



靴のサイズは
合っ
て
いますか

